



名古屋東海ワイズメンズクラブ

会長主題

「一隅を照らす」

国際会長主題 Faith, Love, Action 「信念、愛、行動」 エドワード・オン (シンガポール)

アジア太平洋地域会長主題 Act now with faith and love! 「信念と愛を持って行動しよう!」 田上 正(熊本むさし)

西日本区理事主題 Let's enjoy the YYY life together with our friends all over the world!! 「世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!」 中井信一(奈良)

中部部長主題 Y's for Y&Y 「ワイズはYMCAとユースのために」 清水 淳(とやま)

名古屋東海クラブ標語 『限りなき熱情を奉仕に』

今月の聖句

あなたがたはどう思うか。ある人が羊を百匹持っていて、その一匹が迷い出たとすれば、九十九匹を山に残しておいて、迷い出た一匹を捜しに行かないだろうか。

(マタイによる福音書 18章 12節)

強調月間 Time Of Fast・Family Fast

◎2第1例会

日程：2月12日（木）18：45～

会場：ラ・スースANN

担当：神谷正博君

開会宣言・点鐘：神谷正博君

ワイズソング

五つの信条

食前感謝

一食会

卓話：「誰ひとり取り残さない居場所を創るためのココトモファームの仕事」～サイニングストアの取り組みを中心に～

講師：斎藤秀一氏

（株）ココトモファーム代表取締役社長

玉木浩人氏

（株）ダイアログ代表取締役社長

玉木千夏氏

（株）ダイアログ取締役



玉木浩人氏

幼少期から手話を知らず孤独を感じていた経験を持つ。高校で手話と聴覚障がい者の存在を知るが、環境に馴染めず悩んだ過去がある。試練を乗り越えたことで自分を好きになれたというメッセージを発信。

玉木千夏氏

高度な技術を持つ障がい者のスキルを活かすサポートに意欲。「今までにないやりがいのある職場を作りたい。」

閉会宣言・点鐘：神谷正博君

出欠連絡を2月7日（土）までにお願いします

東海ワイズ五つの信条

- 自分を愛するように隣人を愛そう
- 青少年のためにYMCAにつくそう
- 世界的視野を持って国際親善を図ろう
- 義務を果たしてこそ 権利が生じることを悟ろう
- 会合には出席第一 社会には奉仕第一を旨としよう

【出席率】月末一在籍者 14名

(内広義会員 2名)

出席者 11名 (Make up1名)

出席率 91.7%

【特別ファンド】 集計

1月 0 円

現在保有額 2,000,672 円

1月第1例会報告

名古屋地区3クラブ合同例会

今月の例会は名古屋地区3クラブの合同例会。1月24日(土)ルプラ王山を会場に18時名古屋クラブ加藤明宏会長の開会宣言・点鐘にて始まりました。

ワイズソング、川本龍資君による聖書朗読・開会祈祷に続き、名古屋クラブ加藤明宏会長、東海クラブ神谷正博会長、グランパスクラブ早川政人会長の挨拶、そして清水淳中部部長の祝辞を頂き1部を終えました。



2部の講演は「都市デザインの現場から」をテーマに名古屋駅の「金の柱」を設計設置された、鈴木清貴氏の講演でした。数々の都市デザインに関わられた中でのお話を思わず引き込まれていきましたが、私が一番ショックを受けたのは、お話を後半に紹介された最近のAI事情でした。AIが進む中でデザイン界も変化していくだろうという脈絡の中で紹介された画像でした。開会直前に撮影された会場風景の映像に「熊出現」と指令すると、まさに会場に熊が壁を打ち破り侵入し、そこにいた我々が逃げ惑うという映像でした。様々のフェイクニュースが飛び交うのも「さもありなん」と思うと同時に背筋が寒くなっていました。

3部は会食と親睦の時。松本君の食前感謝、神谷会長による乾杯の後は、あちこちでお話の花が咲き、早川会長の閉会宣言・点鐘で久々の合同例会を終えました。

【参加者】浅野、神谷、柴田、中江、橋爪、松本、山田、山村、山本、鷲尾(ゲスト)野村メネット



1月第2例会報告

1. 合同例会の参加者・担当・会費等についての確認。
2. 2月第1例会について
講師は齋藤社長と玉木夫妻。通訳者は2名で通訳者には食事は無くて良いことを神谷会長が確認した。
3. 太田君は手続きを終え1月より広義会員になることを確認した。
4. 次期中部EMC主査を中江正典君が引受けてくれることになった。
5. クリスマス会の収支報告が浅野会計よりあり承認した。

【収入】会費収入 112,000 円 + 一般会計補助 52,840 円 = 164,840 円。

【支出】食事代 120,000 円 + 謝礼 10,000 円 + ビンゴ景品代 34,840 円 = 164,840 円

なお、ビンゴ券売上 31,000 円は特別会計に入金済

【参加者】浅野、神谷、中江、谷口、橋爪、松本、山村、鷲尾

**お年玉切手当選番号
44・73・84**

切手にかえて例会時にお持ち下さい

【2月第2例会】

日時：2月19日(木) 19:00～

会場：名古屋YMCA

「フリーライドスキー」

鷲尾 文夫

名古屋 YMCA のフェイスブックには、チャレンジスキー、ダイナミックスキーキャンプ等に参加した笑顔一杯で、本当に楽しそうな子供たちの写真がアップされています。

私は、運動音痴で、スキー場さえも行ったことがありません。今からでは遅いですが若い頃にチャレンジすべきだったと悔やまれてなりません。ただ、札幌でスキーにチャレンジしている高校一年生の孫を通して、スキーについて少し語れるようになりました。うれしい事です。



孫は、小学三年生の時に父親の転勤のため札幌で生活することになりました、自然にスキーを覚えていました。



スキースクールの先生に素質を認められ、アルペン種目で成績を残していましたが、三月生まれ、さらに未熟児であったので、体が小さく大回転では順位が上がりませんでした。

本人の希望により、思い切って小学校六年生から種目を「フリーライド」に変更し現在に至っています。

「フリーライド」はスキー競技の中ではマイナーであり、あまり知られていないので簡単にルールを説明させてもらいます。

整備されたゲレンデの外や自然地形を自由に滑るスタイルのスキーです。コース脇の非圧雪エリア、パウダースノー、自然の斜面や地形（起伏・沢・斜面変化など）を生かして滑るのが特徴です。日本では大きな大会は3大会（フリーライドワールドツア）あります。彼は昨年のジュニアの部で2大会優勝することができました。



勉強と両立しながら夏はニュージーランド、冬はカナダでトレーニングをしています。

お嫁さんからは、「街に出て自由に遊ぶ時間は年に数回なのに、それに対しての愚痴は聞いたことがない」と報告を受けています。

彼にとってやりたいスキーをやらせてもらっているそれが全てのことです。

私もその覚悟と経験が未来を切り拓くと信じています。

ワイズの皆様には、マイナーな競技ですが「フリーライドスキー」というスキー競技があることを覚えていただけたと嬉しいです。

次回のオリンピックの競技種目に採用されることを祈りながらこの文章を書かせてもらいました。

